

あなたと
どこでも
アート
小さな家
プロジェクト

行 田市にある牧
舎を舞台にダン
スや、詩の朗読、小
な小屋や土器を作
るワークショップ、お
風呂パフォーマンス
など、様々なア
ートプログラムが
展開します。最
後にはみんなが
ゲル(遊牧民の住
居)に集まって世
界小屋会議。昔
の木造校舎のよ
うな牧舎が、こ
の日は一日ア
ート日和。ワ
ークショップで
作品づくりに熱
中するもよし。
日々の喧騒を
忘れてのんびり
過ごすもよし。
ぜひ行田へ
アート日和を
過ごして来て
ください。

SMF2014 地域連携企画

日時：11月23日(日) 10時～18時
場所：牧舎

アート日和 @ 行田



お風呂パフォーマンスと太陽光給湯器 (事前申込不要 11:00~17:00)

八木はバスタブを背担い行田へ出向く。加藤の太陽光給湯器を加え、ダンサーが入浴パフォーマンスを行う。
●社会芸術/ユニット・ウルス：八木隆行、加藤アキラ



ゲル(遊牧民の住居)の中での 「世界小屋会議」 (事前申込不要 16:00~18:00)

縄文的志向法を呼び覚ませ/縄文人も科学を持っていた。ゲルの中で世の中の諸々のことを科学しよう。●社会芸術/ユニット・ウルス：吉川信雄、他/協賛：NPO法人 科学芸術学際研究所 (ISTA / イスタ)



土器で焼く小さな土器ワークショップ + 縄文茶会 (事前申込不要 12:00~16:00)



粘土で小さな器をつくろう/即刻、乾燥・焼成し/完成した小さな器でお茶を飲もう。
●社会芸術/ユニット・ウルス：大内公公、吉田富久一、長谷川千賀子

チェロと詩のセッション (事前申込不要 15:30~17:30)



詩の朗読とチェロ演奏とのコラボレーションの他、ダンスに合わせて音声を加える。
●社会芸術/ユニット・ウルス：関口将夫、須田千香良



ワークショップ「自分だけの小屋をつくろう」 (事前申込不要 10:00~12:00)

スチレンボードを使って子どもたちが「自分だけの小屋」をつくりまわす。出来上がった作品は、牧舎の内部に展示します。●彫刻家：石上城行



ダンスワークショップ「うちの家族のものまねダンシングショー！ ～踊ることの半分は観察から生まれる～」(要事前申込、定員15名)

うちの家族の物まねダンスで、何でもかんでも笑いにしちゃおう！ワークショップは13:00～15:30まで。最後は、牧舎で発表しちゃおうよ！●舞踊家：カフムラツノリ、舞踊家：根岸由季、役者：平澤瑠



※ダンスワークショップ「うちの家族のものまねダンシングショー！～踊ることの半分は観察から生まれる～」
申込方法：①名前、②年齢、③電話番号、④メールアドレスを、ファックスまたはメールにて下記へお送りください。
申込先：e-mail: saidance_work@yahoo.co.jp Fax.048-866-7366 (担当：藤井)
申込締切：11月18日(火)(定員になり次第、締め切らせていただきます)

主催：あなたとどこでもアート実行委員会/SMF(Saitama Muse Forum)
協力：SEED、NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク
問合せ：Tel.090-7814-9615 e-mail: shoheinomoto@yahoo.co.jp (担当：野本)
〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤 9-30-1 埼玉県立近代美術館内
あなたとどこでもアート実行委員会事務局
Tel.048-824-0110 e-mail: SMF.info@artplatform.jp (担当：中村、大越、五味)まで



牧舎(〒361-0077 埼玉県行田市忍1-4-11)

SMFは身近な場所でアートを享受し支援し再創造するプラットフォームをめざしています。

<http://www.artplatform.jp>



あなたとどこでもアート実行委員会では、文化庁の助成を得て埼玉県内各地で様々なアートプログラムを実施しています。「アート日和@行田」は、埼玉県行田市でアート活動に取り組むSEEDと、SMF(Saitama Muse Forum)が連携して開催するアートプログラムです。会場となる牧禎舎は、昭和初期に足袋・被服工場として使われていた建物です。現在は地元のNPOによって修繕され地域の人々の文化活動の場として開かれています。今回のイベントでは「家族のものまね」ダンスワークショップ、「世界小屋会議」、「土器づくり」ワークショップと「縄文茶会」、「詩の朗読会」、「自分だけの小屋づくり」ワークショップ、「お風呂パフォーマンス」など、家や小屋をテーマにした多彩なアートプログラムを開催します。

行田ならではのゆったりとした時間の中で、個性的で刺激的なアーティストたちが織り成すアート日和を、こころゆくまでお楽しみください。

SMF2014地域連携企画

アート日和@行田

日時:11月23日(日) 10時~18時 場所:牧禎舎

作家プロフィール

八木隆行:アーティスト

1997年東京造形大学彫刻科卒業、2001年CCA北九州リサーチプログラム修了。東京と北九州、群馬で個展やグループ展を開き、10年以上バスタブでの展開を続ける。作家活動の傍ら、前橋市内の商店街アーケード通りに画廊ya-ginsを運営。アーツ桑町、前橋“市民”ギャラリーなどのアーツ前橋の地域アートプログラムにも参加。

加藤アキラ:造形作家

1937年生まれ。1965年~群馬NOMOグループ。1966年「シェレ美術賞展」佳作、「第7回現代日本美術展」、1969年「国際青年美術家展」、1970年「ジャパンアートフェスティバル」受賞、「現代美術の動向展」。制作休止後1980年より個展中心に再開(サトウ画廊、ときわ画廊、他)。2014年 アーツ前橋開館記念展「カゼイロノハナ」出品。

社会芸術/ユニット・ウルス:吉田富久一、長谷川千賀子、吉川信雄、大内公公、関口将夫、須田千香良、八木隆行、加藤アキラ

個性偏重された近代芸術から脱却し、芸術は根源的に役に立つと考え、作家が社会と密接に関わり役割を担うありかたを求め、芸術と社会の創造性を結びつける。様々な人と交わりながらアートアクションを展開。グローバル経済の行き詰まった後の未来社会へ向けた改革を目指す。2002年に設立した社会芸術は、吉田、長谷川、吉川を中心に企画し、活動の目的に沿ったユニットを結成する。

吉田富久一:造形作家

1953年生まれ。山岳地帯での生活を通し芸術の根源を自然に置き制作活動に入る。金子英彦より芸術の社会性に示唆を授かる。1987~2001年までアートハウスで企画活動。2002年に社会芸術設立。町田市小野路に炭窯設置。収蔵:京都国立近代美術館、レオポルド・ホーチ美術館(ドイツ)、エン・ハーロット美術館(イスラエル)他。

長谷川千賀子:彫刻家

炭を焼くことは人間にとって「心地よい技術」であり芸術である。炭は生物の自然循環を取り戻す鍵。多摩美術大学大学院修了 彫刻個展20回。ヴェネチア国際彫刻展。サン・フェデーレ(ミラノ)ジャポネ展他。本年度はインド、ヴァラナシでの女性によるシンポジウムGANGA JALの共同企画。社会芸術プランニングチーム。

吉川信雄:美術家

1948年 高崎市生まれ
1975年 セントマーチン美術学校(ロンドン)にて創作活動
1987年 KAMAE EXHIBITION(ロンドン)企画・プロデュース
1993年 City of Bamboo(Riverside Gallery,Sumida,Japan)浅草
2010年 CONTEMPORARY ART FROM JAPAN(スウェーデン)
2013年 Japanese Art in Kranj(スロベニア)

大内公公:造形作家

1959年東京生まれ。1996年国際交流基金アジアセンター企画公演「旅する舞者」にて宣伝美術担当。2004年インドネシア ジョグジャカルタ市 デイ・ディ・ユニ・トウォ氏主催「Transformation」にてからくり人形「ン・ガメン」制作。2005年ガムラングループ・ランパンサリ、舞踊家ボヴェ太郎氏とコラボレーションし舞台美術担当。

関口将夫:詩人・画家

1942年生まれ。「日・仏現代美術パリ展」、ホフン・ミロ国際ドローイング賞展」等に出品して定評を受ける。個展多数。平行して詩画集「耳のない犬」、詩集「泣いているのはエイかもしれない」などを著す。また、過去に数回、スペイン、フランス、イタリア、インドなどへの遊学経験を持つ。

須田千香良:チェロ演奏者

1945年生まれ、国立音大器楽科卒。群馬交響楽団を経て、宝塚歌劇団をはじめ各オーケストラのエキストラプレイヤー。映画、演劇等出演。TV埼玉ミュージック室内合奏団によるコンサートとレコーディング。成美堂出版「楽典」の執筆参加。現在、「ピアノトリオ・弦楽四重奏・チェロカルテット・JAZZCOMBO」編成でライブ活動。

カワムラアツノリ:舞踊家

学生演劇一劇団黒テントダンス方面。パフォーマンスグループ“初期型”主宰。ダンス方面からは演劇的です。演劇方面からはダンスってよくわかりませんね、とか言われる。創作モットーは愛すべきバカ。東京コンペ#1にて優秀賞、同コンペ#2にて大丸(有)マネージメント賞受賞。

石上城行:彫刻家

1968年東京生まれ、学生時代からテラコッタによる彫刻作品を制作。近年は記憶をテーマに家型のオブジェを制作している。今回はスチレンボードを使った小屋制作のワークショップを実施し、参加者の作品を「牧禎舎」の内部に展示することで小屋と人との関係について考えます。



牧禎舎(〒361-0077 埼玉県行田市忍1-4-11)
アクセス:(1)秩父鉄道行田市駅南口より徒歩5分
(2)JR高崎線吹上駅北口ロータリーより
・朝日バス 前谷経由「商工センター前」下車 徒歩3分
・朝日バス 佐間経由「新町1丁目」下車 徒歩5分
駐車場は、商工センターの駐車場をご利用ください。